

基本目標Ⅰ 創造する力と生きる力、感性豊かな子どもを育む

I-1 就学前の子どもたちが文化に触れる機会の重点的な創出

- *0歳児から就学前の子どもたちに対する体験や鑑賞機会を重点的に提供します。
- *ブックスタート事業などを通じて、家庭での取り組みの推進を図ります。
- *保育所、幼稚園などの乳幼児に対する鑑賞や体験の機会の提供に努めます。
- *妊婦や0歳児、乳幼児などが共に参加できる読み聞かせや鑑賞・体験の機会の提供に努めます。
- *子どもたちの文化活動を支える子育て世代への理解の促進に努めます。

I-2 子どもたちに対する文化プログラムの充実

- *子どもたちの発達段階やさまざまな心身の状況に対応した鑑賞事業や体験講座などの事業の充実に努めます。
- *公民館、図書館、自然資料館など公共施設を活用し、親子や子どもたちを対象にした講座や事業を促進します。
- *子育て世代が子どもとともに文化活動に参加できる機会の充実に努めます。
- *地域の子どもたちと大人たちの交流機会の創出に努めます。

I-3 小中学校などの学校教育機関における文化事業の推進・充実

- *子どもの読書習慣の定着を推進します。
- *子どもたちが文化に直に触れることのできる機会の提供に努めます。
- *子どもたちが日頃の創作活動の成果を発表し、また、お互いが鑑賞できる機会の提供に努めます。
- *図書や楽器など学校での文化活動に必要な学校備品の充実に努めます。
- *郷土の自然や歴史、産業や伝統文化などの郷土学習の推進に努めます。

I-4 地域と学校との文化交流の促進

- *地域の伝統行事や学校行事など文化活動を通じた交流を促進します。
- *地域ボランティアなどとの連携による体験学習などの交流を促進します。

I-5 子どもたちの文化活動への育成・支援

- *岸和田市の文化の振興と青少年の育成を目的として結成された市の育成団体である岸和田市少年少女合唱団、マドカドラマスクールの活動を支援します。
- *小中学校の音楽会や鑑賞事業の実施を推進します。
- *保育所や幼稚園の鑑賞事業を支援します。
- *府大会などへの出場に対して、リハーサル会場を提供します。
- *市内中学校の文化に関するクラブ活動のは発表会を支援します。
- *青少年の創造や発表機会の創出に努めます。

I-6 国際交流の推進

- *各姉妹都市・友好都市との青少年の相互交流を通じた異文化交流を推進します。

基本目標Ⅱ 輪を広げる

Ⅱ-1 発表・鑑賞機会の充実

- *美術に関する分野の公募展である岸和田市市展の充実・発展に努めます。
- *市の育成団体である岸和田市音楽団、岸和田市少年少女合唱団、マドカドラマスクールの定期演奏会や定期公演など、より多くの市民が鑑賞できる事業を推進します。
- *マドカ合唱祭や岸和田フレンドシップコンサートについて実行委員会と協働し、交流の推進や事業の充実・発展に努めます。
- *岸和田市文化祭について、参加者の代表者で構成される文化祭実行委員会をサポートし、事業の充実・発展に努めます。
- *公民館まつりなど身近な公共施設での発表機会の充実に努めます。

Ⅱ-2 高齢者、障害者等の文化活動の充実

- *高齢者趣味の作品展や障害児・者のためのふれあい作品展等について、市民への周知と出品者の確保に努めます。
- *障害のある方の創造する機会を増やす事業展開を行います。

Ⅱ-3 国内外の演奏家や芸術家による演奏会や展覧会の開催

- *浪切ホール指定管理者の企画事業を中心として、優れた国内外の演奏会や、さまざまなジャンルの公演、展覧会の開催を推進します。

Ⅱ-4 文化団体への支援

- *特定のジャンルに限らずに包括的な取り組みをしている岸和田市文化協会、岸和田文化連絡協議会、岸和田文化事業協会の活動を支援し、多くの市民が参加できる取り組みを市と協働して推進します。

Ⅱ-5 文化事業への市民参画

- *実行委員会などの企画やスタッフなど側面での参加など、広く市民が参画できる文化事業の実施に努めます。

Ⅱ-6 文化交流の促進

*文化活動をしている市民・団体、活動をしていない市民、また国内外などさまざまな組み合わせによる多様な交流の機会の創出に努めます。

Ⅱ-7 生涯学習の推進と地域コミュニティの活性化

- *市民の創造活動や体験活動の中心的な役割を果たしている公民館を中心とした生涯学習を引き続き推進します。
- *市民の生涯学習の成果が地域コミュニティの活性化につながるような事業展開を推進します。
- *高齢者の生きがいの創出や青少年の健全育成など、地域で支えるコミュニティ活動の推進に努めます。

Ⅱ-8 行政施策への文化的視点の導入と連携

*文化的な視点を考慮した施策の推進や施策間の連携による文化の振興に努めます。

基本目標Ⅲ まちの魅力を高める

Ⅲ-1 歴史や文化財等への理解の促進と活用

- *地域の歴史や文化財等への理解を促進し、地域の魅力向上につながる取り組みの推進に努めます。
- *子どもたちにも、地域の歴史や文化財に親しみが持てる環境の整備に努めます。
- *地域の歴史に関する取り組みや文化財を活用した文化事業の取り組みに努めます。
- *濱田青陵賞の周知や理解への取り組みを推進します。

Ⅲ-2 伝統行事の保存・継承

- *だんじり祭などの伝統行事の保存・継承の支援や情報発信に努めます。
- *市無形登録文化財である「土生鼓踊り」や、「葛城踊り」を次代に継承していくように支援します。

Ⅲ-3 自然環境や景観との調和

- *豊かな自然環境や景観との調和を図り、次代につながる取り組みを推進します。
- *自然観察会など地域の自然に触れる取り組みの支援に努めます。
- *歴史的まちなみの保全に努めます。

Ⅲ-4 文化施設の整備・充実

*既存の施設が安全に、安心して利用できるための必要な整備に努めます。

Ⅲ-5 イベントを活用した魅力あるまちづくり

*春に開催する「市民フェスティバル」や「灯りイベント」、春・秋の「どんちやか」など、イベントを通じた文化活動の推進に努めます。

Ⅲ-6 伝統工芸品の価値発信、新産業の創出

- *伝統工芸品である桐ダンスの周知や価値の発信に努めます。
- *文化を活かした、新たな産業の創出に努めます。

Ⅲ-7 芸術家の活動拠点の創出の検討

- *芸術家が活動しやすい環境の整備に努めます。
- *アーティスト イン レジデンスなど芸術家の活動拠点の創出について、短・中期の規模から研究・検討を進めます。

基本目標Ⅳ 未来へつなぐ

Ⅳ-1 文化の担い手の育成

- *育成団体である「岸和田市少年少女合唱団」「岸和田市音楽団」「マドカドラマスクール」の活動を地域活動につなげるとともに、団員の確保について支援していきます。
- *文化活動へより多くの市民が参加できる機会の充実と参加促進に努めます。

Ⅳ-2 活動団体、個人の表彰制度の整備

*文化活動に対する表彰制度を見直し、特に若いアーティストへの表彰や、奨励賞の設置など、幅広い表彰制度の整備に努めます。

Ⅳ-3 情報の収集、発信

- *文化に関するイベント・事業などを周知するため、市内公共施設でのポスター掲示やチラシ配架などに努めます。
- *文化活動の情報の集約とわかりやすい情報発信に努めます。
- *市民や行政内での事業展開における相談機能の充実に努めます。
- *文化施設における情報の共有化を図り、連携体制の充実に努めます。
- *国や民間団体の助成などの情報の周知に努めます。

Ⅳ-4 文化振興基金の活用

- *文化振興基金を活用した事業の展開の推進に努めます。
- *基金の役割などの周知を図り、原資の確保に努めます。